

地区の目カルテ

「地区の目カルテ」は、地区にまで目線を落として詳細にまちを見た、地区の景観診断書です。今後は、この景観診断書を手元におきながら、地域住民や事業者とともに景観づくりに取り組んでいくこととなります。

「地区の目カルテ」は、「ふるさと自慢を語る会」で地域住民から頂いた思い（体験・体感した風景）を軸に、現地調査、文献調査、開発動向、関連計画から、現在の各地区の景観にかかる課題・方向性を導き出しています。

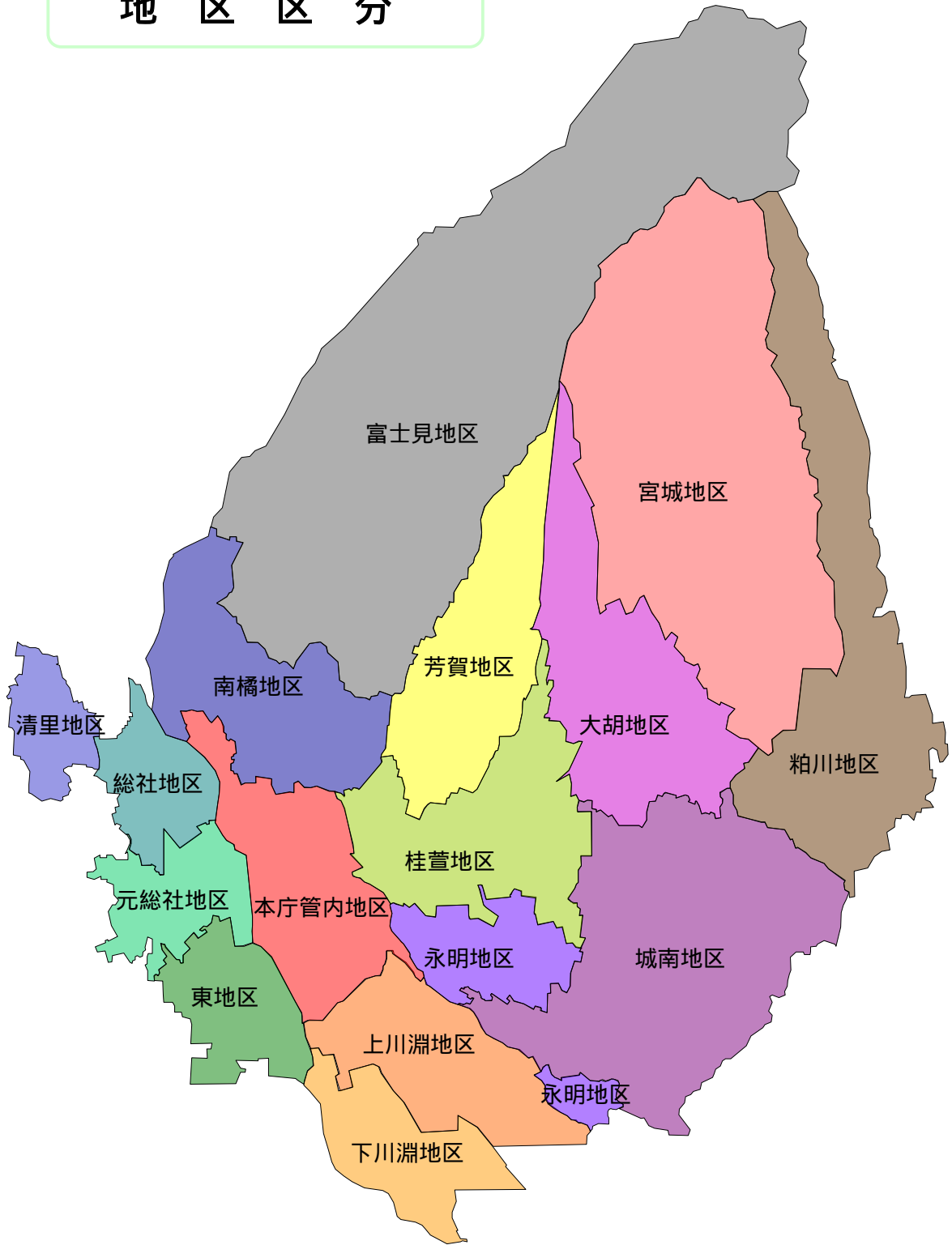
「地区の目カルテ」の様式を統一化（以下の通り）

「地区の目カルテ」は更新し、地域別活動のデータとして蓄積

「地区の目カルテ」の様式

- 風景データストック	- 景観診断書
<p>目的：景観づくりの取組みを、一過性のものにさせないため、風景データを蓄積し、地区で共有する。</p> <p>方法：風景写真データを蓄積する。</p> <p>単位：1年単位</p> <p>構成： 「地域の人の動き」の風景 「ストーリー別」の風景</p> <p>更新の時期：概ね2年毎</p>	<p>目的：地区の課題・方針を整理し、今取り組むべき景観づくりのテーマを明確にする。</p> <p>構成： 地区の1コマ 地区を代表する景観構成要素（形態、色彩、意匠など）</p> <p>ふるさと自慢 ふるさと自慢を語る会でいただいた住民のまちへの想いを全市共通キーワードでまとめたもの</p> <p>現況図・体験体感図の比較 現況図（文献調査など）と体験体感図（ふるさと自慢を地図に落とし込んだもの）</p> <p>地区の課題・方針 ふるさと自慢を軸に、現地調査、文献調査、開発動向、関連計画から導き出した、現在の各地区の景観にかかる課題・方針</p> <p>景観形成重点地区候補地 地区の課題・方針を踏まえ、重点的に景観づくりに取り組むべき区域を選出</p> <p>更新の時期：概ね5年毎</p>

地区区分



■現況図の凡例

凡 例	
	地区の区域
	用途地域
	風致地区
	工業専用地域
	主要な幹線道路
	高速道路
	利根川に架かる大橋
	公共公益施設
	公園・緑地資源
	サイクリングロード
	河川
	利根川
	歴史的資源（点）
	歴史的資源（面）

■体感・体験図の凡例

凡 例	
	地区の区域
	用途地域
	風致地区
	工業専用地域
	主要な幹線道路
	高速道路
	利根川に架かる大橋
	公共公益施設
	公園・緑地資源
	サイクリングロード
	河川
	利根川
	体験・体感資源（点）
	体験・体感資源（線）
	体験・体感資源（面）
	山並みの遠望軸
	眺望点
	眺望軸
	風の流れ
	香り・匂い

参考：現況図、体感・体験図

